

<兵庫県立西宮病院と西宮市立中央病院のあり方検討委員会報告書概要版（案）（参考資料）>

【参考1】

<主な医療機関>

区分	阪神南医療圏	阪神北医療圏	備考
大学病院	兵庫医科大学病院(963)		
県立病院	尼崎総合医療センター(730) 西宮病院(400)		
市立病院	西宮市立中央病院(257) 市立芦屋病院(199)	三田市民病院(300) 宝塚市立病院(436) 市立伊丹病院(414) 市立川西病院(250)	
国立病院 公的病院	関西労災病院(642)	兵庫中央病院(500) 自衛隊阪神病院(200) 公立学校共済近畿中央病院(445)	

<主な医療機能>

区分	阪神南医療圏	阪神北医療圏	備考
小児中核病院	兵庫医科大学病院 [尼崎総合医療センター]※		南北で一つの圏域 (三田市除く)
地域 小児医療センター	尼崎総合医療センター		
総合周産期 母子医療センター	尼崎総合医療センター 兵庫医科大学病院		
地域周産期 母子医療センター	西宮病院		
地域がん診療 連携拠点病院	関西労災病院 兵庫医科大学病院	公立学校共済近畿中央病院	
地域医療 支援病院	尼崎総合医療センター 西宮病院 関西労災病院	三田市民病院 市立伊丹病院 公立学校共済近畿中央病院	

次期保健医療計画において、小児中核病院となる見込み

【参考2-1】平成22年～47年 世代別将来人口推計

○阪神南圏域

(単位:人)

	平成22年①	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年②	②/①
0～14歳	139,056	133,094	123,393	112,170	101,422	95,083	68.4%
15～64歳	667,840	634,470	617,626	605,531	582,465	542,881	81.3%
65～74歳	123,317	139,503	131,012	108,142	110,971	130,167	105.6%
75歳以上	99,408	119,228	140,204	163,797	166,717	161,728	162.7%
合計	1,029,621	1,026,295	1,012,235	989,640	961,575	929,859	90.3%

○阪神北圏域

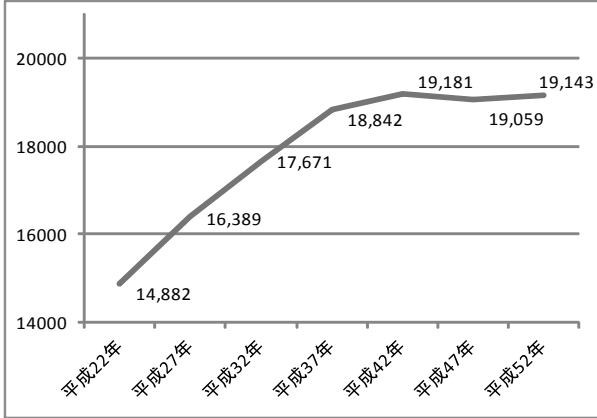
(単位:人)

	平成22年①	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年②	②/①
0～14歳	104,748	97,465	88,844	80,144	72,664	68,477	65.4%
15～64歳	463,207	440,741	427,040	415,542	397,056	369,617	79.8%
65～74歳	87,794	101,193	96,582	81,883	82,771	92,858	105.8%
75歳以上	68,460	85,825	104,968	125,282	131,167	130,334	190.4%
合計	724,209	725,224	717,434	702,851	683,658	661,286	91.3%

国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口」から作成

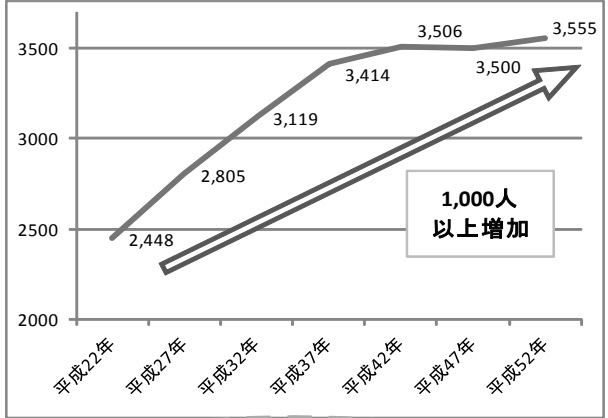
【参考 2-2】 平成 22 年～52 年 疾患別患者数 推計・増加率

1 総数



28.6%増加

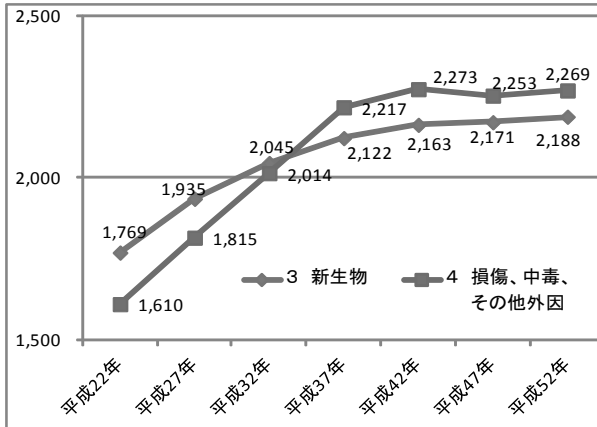
2 循環器系の疾患



45.2%増加

3 新生物

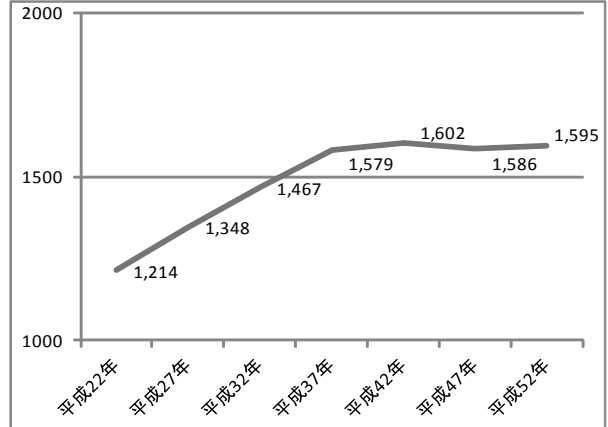
4 損傷、中毒及びその他の外因の影響



3 新生物... 23.9%増加

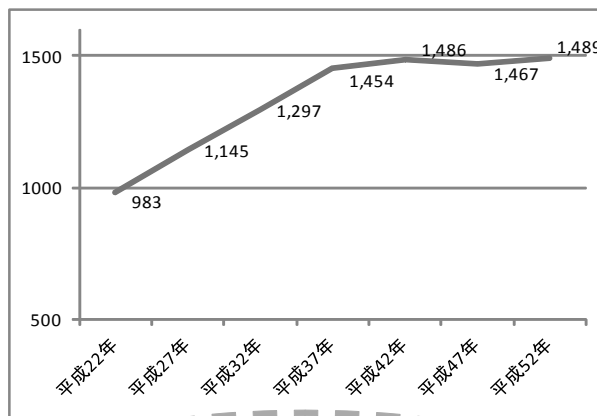
4 損傷、中毒等... 40.9%増加

5 神経系の疾患



31.4%増加

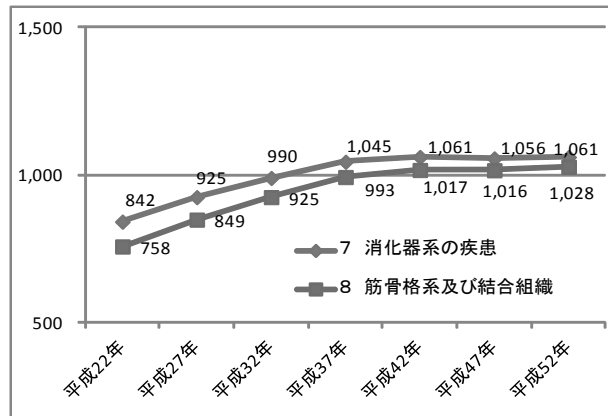
6 呼吸器系の疾患



51.5%増加

7 消化器系の疾患

8 筋骨格系及び結合組織の疾患



7 消化器系... 23.9%増加

8 筋骨格系等... 40.9%増加

【参考3-1】都市部における公立病院の状況

＜全国政令市・中核市における大規模病院（500床以上）の設置件数＞

区分（施設数）	団体数	備考
10施設以上	3	
7～9施設	2	
4～6施設	12	
2～3施設	28	
1施設	19	西宮市 （参考）兵庫医科大学病院 963床
なし	3	
合計	67	

＜全国政令市・中核市における公立病院の設置状況（病床数が最大の施設の病床規模）＞

区分（病床規模）	団体数	備考
700床以上	13	
600床以上 700床未満	10	
500床以上 600床未満	13	
400床以上 500床未満	11	西宮市 （参考）県立西宮病院 400床 市立中央病院 257床
300床以上 400床未満	5	
300床未満	4	
設置なし	11	
合計	67	

【参考3-2】年齢区分別転入超過（日本人）の状況（平成26年）

（単位：人）

区分	総数 （含年齢不詳）	0～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
兵庫県	▲ 7,092	▲ 13	45	▲ 2,931	▲ 2,009	▲ 981	▲ 485	▲ 339	▲ 124	▲ 139	▲ 117
阪神南地域	▲ 79	▲ 726	362	567	217	▲ 120	▲ 95	▲ 77	▲ 75	▲ 97	▲ 35
尼崎市	▲ 1,037	▲ 899	203	505	19	▲ 729	▲ 88	82	▲ 55	▲ 47	▲ 28
西宮市	612	79	115	117	217	509	▲ 81	▲ 201	▲ 44	▲ 74	▲ 25
芦屋市	346	94	44	▲ 55	▲ 19	100	74	42	24	24	18

総務省「住民基本台帳人口移動報告」から作成

【参考4】両病院の経営状況

(税込)

区 分		単位	平成22年度 ①	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度 ②	② - ①	増減率	
県立西宮病院	経営指標	病床利用率	%	88.0	87.5	87.8	81.2	81.9	△ 6.1	△6.9%
		延入院患者数	人	128,474	128,160	128,133	118,535	119,630	△ 8,844	△6.9%
		新規入院患者数	人	9,568	9,828	10,230	10,010	10,975	1,407	14.7%
		入院単価	円	48,284	50,234	52,906	55,972	58,858	10,574	21.9%
		平均在院日数	日	12.4	12.0	11.5	10.8	9.9	△ 2.5	△20.4%
		延外来患者数	人	171,132	164,283	162,246	156,080	160,592	△ 10,540	△6.2%
		外来単価	円	12,402	13,190	13,807	14,341	14,463	2,061	16.6%
		経常収支比率	%	100.8	102.8	103.7	105.4	103.9	3.1	—
	経営状況	医業収益	百万円	8,587	8,871	9,285	9,113	9,615	1,028	12.0%
		経常収益	百万円	9,732	10,088	10,615	10,426	11,094	1,362	14.0%
		医業費用	百万円	9,261	9,506	9,993	9,676	10,484	1,223	13.2%
		経常費用	百万円	9,656	9,817	10,233	9,895	10,677	1,021	10.6%
		経常損益	百万円	76	271	382	531	416	340	447.4%
		当期純損益	百万円	56	254	376	530	405	349	623.2%
西宮市立中央病院	経営指標	病床利用率	%	83.1	79.0	73.7	67.6	67.3	△ 15.8	△19.0%
		延入院患者数	人	58,526	55,772	51,920	47,590	47,415	△ 11,111	△19.0%
		新規入院患者数	人	3,989	4,043	4,142	4,192	4,344	355	8.9%
		入院単価	円	37,659	40,271	44,140	45,494	48,224	10,565	28.1%
		平均在院日数	日	14.7	13.7	12.5	11.4	10.9	△ 3.8	△25.9%
		延外来患者数	人	124,682	125,677	124,783	121,676	120,424	△ 4,258	△3.4%
		外来単価	円	9,281	9,473	9,522	10,485	10,800	1,519	16.4%
		経常収支比率	%	88.7	88.4	90.8	90.7	89.8	1.0	—
	経営状況	医業収入	百万円	3,879	3,969	3,965	3,966	4,132	253	6.5%
		経常収益	百万円	4,567	4,606	4,617	4,630	4,697	131	2.9%
		医業費用	百万円	5,004	5,059	4,953	4,992	5,118	114	2.3%
		経常費用	百万円	5,147	5,212	5,082	5,105	5,233	86	1.7%
		経常損益	百万円	△ 580	△ 606	△ 465	△ 475	△ 535	44	△7.7%
		当期純損益	百万円	△ 587	△ 575	△ 471	△ 484	△ 1,541	△ 954	162.6%

中央病院：平成26年度は会計制度の変更により、特別損失を約10億円計上

【参考5-1】両病院の標榜診療科目（平成28年12月1日現在）

区分	県立西宮病院	市立中央病院
診療科目	内科、消化器内科、 <u>血液内科</u> 、腎臓内科、循環器内科、小児科、外科、消化器外科、 <u>乳腺外科</u> 、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、病理診断科	内科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、 <u>糖尿病・内分泌内科</u> 、ペインクリニック内科、外科、消化器外科、 <u>呼吸器外科</u> 、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、ペインクリニック外科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科（産科は休止）、眼科、耳鼻咽喉科、 <u>歯科口腔外科</u> 、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、 <u>臨床検査科</u>
	20科	24科

下線は、一方の病院にしかない診療機能、特色を示す。

【参考5-2】平成25年度～28年度 両病院の常勤医師数の推移（正規＋専攻医）

（単位：人 / 各年度4月1日時点）

区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		H28-H25		
	うち専攻医		うち専攻医		うち専攻医		うち専攻医		うち専攻医		
県立西宮病院	麻酔科	6	2	9	3	10	4	8	1	2	△1
	内科系 計	30	3	33	9	35	10	33	7	3	4
	内科	21	2	23	5	23	5	22	3	1	1
	循環器内科	4	0	3	0	5	1	4	0	0	0
	糖尿病・内分泌内科	5	1	7	4	7	4	7	4	2	3
	外科系 計	22	5	22	6	25	9	23	7	2	2
	外科	13	3	12	3	14	5	13	4	0	1
	整形外科	6	2	7	3	8	4	8	3	2	1
	脳神経外科	3	0	3	0	3	0	2	0	△1	0
	小児科	6	3	6	2	5	0	7	3	1	0
	産婦人科	9	4	10	5	11	6	9	5	0	1
	救急科	7	0	9	2	8	2	9	2	2	2
	泌尿器科	6	1	5	1	5	1	6	1	0	0
	眼科	3	0	3	0	3	1	3	1	0	1
	耳鼻咽喉科	1	0	2	0	2	1	3	1	2	1
	リハビリテーション科	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0
	放射線科	3	0	3	0	4	0	4	0	1	0
	病理診断科	2	0	2	0	2	0	2	0	0	0
合計	96	18	105	28	111	34	108	28	12	10	
(参考)臨床研修医	13		14		17		19		6		

・呼吸器内科・外科の体制が弱い
・心臓血管外科がない

西宮市立中央病院	麻酔科	5	0	5	0	5	0	7	0	2	0
	内科系 計	17	1	19	5	21	5	22	4	5	3
	消化器内科	6	0	9	3	8	2	7	2	1	2
	呼吸器内科	6	0	5	0	7	1	8	2	2	2
	循環器内科	2	0	2	0	3	0	4	0	2	0
	糖尿病・内分泌内科	3	1	3	2	3	2	3	0	0	△1
	外科系 計	12	1	12	1	11	0	11	1	△1	0
	消化器外科	6	1	6	1	5	0	5	0	△1	△1
	呼吸器外科	2	0	2	0	2	0	2	1	0	1
	乳腺・内分泌外科	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0
	整形外科	3	0	3	0	3	0	3	0	0	0
	脳神経外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小児科	5	1	4	1	4	0	4	1	△1	0
	産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	泌尿器科	2	0	2	0	2	0	3	0	1	0
	眼科	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0
	耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科	3	0	3	0	3	0	3	0	0	0	
放射線科	1	0	1	0	2	0	2	0	1	0	
歯科口腔外科	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	
病理検査科	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	
合計	48	3	49	7	51	5	55	6	7	3	
(参考)臨床研修医	8		9		7		7		△1		

常勤医
1名～不在
の科がある